

それいゆ 広報

Vol.120

- 医療法人同仁会
- 介護老人保健施設 それいゆ TEL0577-35-3030
 - 桐生クリニック TEL0577-35-3880 FAX (共通) 0577-35-3063
 - 折茂医院 TEL0577-34-5025
 - それいゆ訪問看護ステーション TEL0577-37-5260
 - ヘルパーステーション それいゆ TEL0577-37-3360
 - 病児保育室プティそれいゆ TEL0577-35-2525
 - ケアプランセンター それいゆ TEL0577-35-3770
 - ショートステイ それいゆ TEL0577-35-0710
 - シャロン・ド・それいゆ TEL0577-34-5026
 - デイサービスセンター べれる TEL0577-36-7077
 - Dr.Orishige ビオメゾン TEL0577-37-0800
 - デイサービスセンター れざみ TEL0577-37-5666
 - りあん・ど・それいゆ TEL0577-32-8166

新年度を迎えて

事務長 一戸康弘



皆様方には日頃より当法人の事業運営に対し、ご理解とご協力、ご指導を賜り誠にありがとうございます。

おかげさまで介護老人保健施設それいゆは、今年で開設二十周年を迎えることができました。これもひとえに皆様にご愛される施設であったこと、そしてその愛に応えるべく職員が一生懸命努力された結果と確信しております。すべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も地域の皆様からこれまで以上の信頼と信用をいただけるよう、法人職員一丸となって誠心誠意努めさせていただきます。

介護業界の現状は、慢性的な人材不足にどう対処し改善していくかが喫緊の課題です。当法人もこの現状と向き合い、職員の定着と人材獲得並びにサービスの維持向上のため、法人として次のような取組を行っています。

《介護職員処遇改善》

先ず「介護職員処遇改善加算Ⅰ」の要件を満たし処遇改善に取り組みます。安定した生活設計が見通せるような仕組みを示すと共に、資質向上のための目標を「個々のキャリアに対応した介護技術・知識の向上に努める」としキャリア段位制度や研修等具体的な支援計画をたて実行していきます。

《労働環境の改善》

昨年度からICT (Information and Communication Technology : 情報通信技術) や介護ロボットを活用して労働環境の改善に取り組んでいます。訪問介護ではタブレット端末により事務作業の負担軽減が図られ効果が目に見え、老健等入所施設では見守りセンサーを設置し夜間等の異常対応と事故防止に効果を上げています。

《子育て支援》
子育てと仕事の両立を支援するための託児所や出産手当、育児休業制度を充実し、復帰後の働き方を相談しながら就労支援しています。

以下に各委員会・専門部会の今年度の取り組み目標を掲げます。

教育委員会

- 『個人履歴ファイルを活用して指導方法を明確にする』
- ・スタッフに自己啓発を促していく。
- ・次に活かすためのフォローアップにする。
- 『連携して利用者と一緒に楽しめるレク運営をする』
- ・情報共有や連絡等を十分に行い、迅速な対応に努める。

ケアプラン委員会

- 『カンファレンスの充実化』

食事委員会

- 『個々に合った食事内容と介助を追求し誤嚥予防に努める』
- ・他職種同士、意見交換と連携を密に行う。

口腔ケア部会

- 『誤嚥性肺炎の予防と防止』
- ・口腔ケアの必要性と正しい方法について周知できる。
- ・正しい姿勢と介助方法が習得できる。

入浴委員会

- 『職員間のコミュニケーションを図り、事故防止に努める』
- ・積極的に声を掛け合い注意力を高める。

排泄委員会

- 『一人一人に合った排泄ケアを提供する』
- ・状態の把握と基礎技術の向上に努める。

環境委員会

- 『フロアの垣根を越えて利用者の快適空間を採る』
- ・気付いたことは積極的に情報交換し環境整備に努める。

学習療法委員会

- 『職員同士が意識を高め学習療法の楽しさを広めていく』
- ・スタッフも利用者も楽しんで学習できる。

認知症専門部会

- 『一人一人を尊重し、居場所のある生活を作る』
- ・認知症についての資料提供・情報発信・勉強会。
- 『緊急時、各自役割を理解し、動けるようにする』
- 『事例を基に、対策を話し合い、再発を防ぐ』

防災委員会

- 『緊急時、各自役割を理解し、動けるようにする』

事故防止委員会

- 『事例を基に、対策を話し合い、再発を防ぐ』



書道教室の1コマ

姿勢良く、下書きから真剣です。



押花絵教室の1コマ

細やかな手作業で集中します。

生花時記

4月

桜餅赤カブ漬け添え



5月

よもぎ蒸しパン苺添え



手作りおやつの様子



桜餅の中へ包む
あんこを丸めています



蒸しパンの生地を
混ぜ合わせています



手作りおやつ年間予定表

4月：桜餅	8月：杏仁フルーツ	12月：クリスマスケーキ
5月：よもぎ蒸しパン	9月：おはぎ	1月：芋餅
6月：プリンアラモード	10月：カボチャモンブラン	2月：チョコレートフォンデュ
7月：飛騨桃パフェ	11月：栗きんとん	3月：三色だんご

※内容は変更する場合があります

第20回

それいゆ夏祭りのご案内

- 日 時：8月26日(土) 16:30~19:00
- 会 場：老健それいゆ中庭・1階ホール（雨天の場合は1階ホール開催となります）
- スローガン：20周年だよ！全員集合～!!
- ステージ：和太鼓、津軽三味線、職員有志によるバンド演奏など多彩な演出をお楽しみいただきます。また、「飛騨やんさ」で皆さん輪になって踊り楽しみましょう。
- バザー：ラーメン、たこ焼、おでん、みたらし団子など10数種類のメニューとお子様のゲームコーナーもあり、全て1品100円です。予めチケットをお買い求め下さい。



■チケット前売り期間：8月18日～8月24日（平日のみ）8:30～17:00

※当日販売もありますが数に限りがあります。

地域における訪問栄養指導について

折茂医院管理栄養士 森 奈緒子

食べることは生きていく上で欠かせないものであり、高齢者の方にとって楽しみの一つだと思います。高齢になり身体の変化が生じて、その方に合った食生活を送ることで食事を楽しむことが出来ます。食べられなくなってきた時、様々な対処の仕方がありますが、口から食べられることを維持できるように食事の管理をしていく必要があります。また日常から栄養をしっかり摂ることが大切です。

訪問栄養指導とは、通院が困難な方のために、管理栄養士がご自宅に訪問し、療養上に必要な栄養や食事の管理を行います。

栄養指導と聞くと、制限ばかり言われると思われがちです。しかし制限する部分もありますが食べたいものを食べられるよう、1日の中で工夫して献立をたてることもあります。

最近痩せてきた・食べる量が減ってきた・飲み込みが悪くむせ始めた・糖尿病食や腎臓病食などの作り方がわからない・退院後の自宅での食事の摂り方がわからない・お惣菜の選び方や間食の摂り方。など食事について不安がある方はお気軽にご相談下さい。

月2回まで訪問できます。1割負担の方で533円の実費負担。詳しくは管理栄養士 森 までお訪ね下さい。

折茂医院 TEL 34-5025 栄養士携帯電話 080-1593-6878

高齢者の食事を知ろう！～試食会と手作りおやつ～

3月4日、レザミ建物内のレストラン グランビオにて在宅療養者の介護者および家族向けに講習会を開催しました。

今回は、食事には一人ひとりの飲み込みや噛みやすさに合った食形態があることと、ぱさつく食材は嚥下に危険というお話をしました。

初めて開催させていただき、参加者が集まるか心配しましたが、当日は介護者のみならず高齢者の食事に興味のある市民の方も見え、11名の方が参加して下さいました。

最初にお茶のとりみの付け方と3種類のとりみ茶の試飲をしました。むせ始めたら予防で弱いとりみを付けることをおすすめします。とりみはただ付ければいいのではなく、飲む方の嚥下の状態によってとりみの強さが違います。続いて、全粥・ミキサー粥・ソフト粥の3種類を試食しました。ソフト粥はひな祭りにちなんで散らし寿司風に作りました。ミキサー粥は口の中にべたっと広がりますが、ソフト粥はプリンのようにツルっと食べることが出来ます。初めてソフト粥を食べて、食べやすいという方も見えました。

鶏のささみ煮は、ほぐしたささ身・とりみをつけたささ身・ミキサーのささ身・ソフトのささ身の4種類を試食しました。ほぐしたささみはパサパサして食べにくいのですが、そこにとりみをかけるだけで、まとまり食べやすくなります。ミキサーのささ身も口の中にべたつきませんが、ソフトのささ身は舌で潰せ、口の中には残りません。試食の後には皆さんで桜のどら焼きを作りました。エプロン姿も似合い和気あいあいに、思いがけない形に完成したりと、自分で作ったどら焼きを食べて楽しいひと時を過ごして頂きました。

アンケート結果は以下になりました。

- ・おやつ作り楽しく美味しかった
- ・ドラッグストアで色々取り揃えられることがわかった
- ・十数年前に父が食べていたものと現在ではずいぶん違う
- ・とても丁寧に教えていただきありがとうございます
- ・とりみの付け方が勉強になった

食形態の違いやとりみのないきざみ食は嚥下に危ないこと、とりみの必要性について大体の方に理解して頂けたと思います。少人数だったのでアットホームな感じで楽しく講習をすることが出来ました。

第2弾は6月10日に「認知症予防に効果的な食材を知ろう!」と題しまして、講習と簡単な調理実習を行いました。今後の予定としては「食べやすくする調理の工夫」「低栄養予防の食事」「油脂をとろう」といったテーマで講習会や試食会を企画・開催して参ります。是非ご参加下さい。お待ちしております。



通所リハビリテーション

介護長 柚原 一仁

平成二十九年度のそれいゆ通所リハビリでは、四月お雛さま作り、五月の鯉のぼり作りと、リハビリと入浴の合間に手作業を提供させていただいています。全員参加は叶いませんが、いろんなかたちで参加いただいています。レクリエーションの時間には、新しいゲームや歌ピリでは新曲の提供など、利用者様を退屈させないよう、そして利用者様がそれいゆに行きたくなるような取り組みをいろいろ計画しています。去年から始めた「家族も一緒に手作りおやつ」は、今年度も引き続き、毎月2回無料で開催予定です。連絡帳袋内のレクレーション予定表にて、手作りおやつの日時をご確認ください。事前に連絡いただければ、ケアマネジャーさんも参加可能です。(もちろん無料です)今年度のおやつの内容につきましては、歳時記のページにてご確認ください。

利用者様の中には療法士による機能訓練後、自主トとして歩行訓練、滑車訓練、自転車訓練等もくもくと取り組まれる姿が目にとまります。それも一人また一人と増えてきています。頭の下がる思いで「頑張った。」と声が出てくるようになります。

ご面会等で来所された際には、ロビー・廊下等でのように自主訓練をしている利用者様がいらっしやいます。温かく見守っていただければ幸いです。



ケアプランセンターそれいゆ

管理者 寺田 歩美

日頃はケアプランセンターそれいゆの支援業務にご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今年も多くの方が介護支援専門員の資格を取得されたことと思います。今年度からケアマネジャーの研修制度が変わり、試験合格後の研修に見学実習が実施されることになりました。講義や演習でケアマネジメントを学ぶだけでなく、実際の支援の様子を知ることとても大切だと思います。当事業所も実習生の受け入れ体制をとることとなり、今の業務や支援方法を振り返る機会となる一方で、その責任を感じ身が引き締まる思いです。

多様な事業所を有する当法人では、自ずと地域包括ケアシステムを構築できる環境も整っていると感じます。実習生を受け入れていく中で、今現在のご利用者様との関わりや計画等について、それぞれが初心に立ち返り見直すことでより良い支援に繋げることができたらと考えております。今後訪問や会議等の場にも実習生を同行させていただくことがあるかもしれません。その際はどうかご協力をよろしくお願いいたします。



それいゆ訪問看護ステーション

理学療法士 阿多野 慶彦

日頃はそれいゆ訪問看護ステーションをご利用頂き誠にありがとうございます。

近年の医療情勢から在宅復帰が促進され、在宅医療が推進されております。在宅医療のメリットは住み慣れた環境で安心して医療が受けられる点です。しかしその反面、家族様への負担が大きくなると言った報告も出ております。訪問リハビリでは、利用者様の機能回復へのアプローチだけでなく、生活環境の調整や、地域への参加など、利用者様を取り巻く環境へアプローチをさせて頂くことで利用者様、家族様が安心して在宅生活をお過ごしていただけるよう支援させて頂いております。

何かお困りな点やご不安な点がありましたらいつでもご相談ください。これからもどうぞよろしくお願致します。



在宅でリハビリ施行中です。

ヘルパーステーションそれいゆ

管理者 大洞里奈

日頃はヘルパーステーションそれいゆをご利用いただき、誠にありがとうございます。職員一同心より御礼申し上げます。

今年度より、医療法人同仁会では「介護職員処遇改善加算Ⅳ」が「介護職員処遇改善加算Ⅰ」へ移行となりました。利用者様には再度同意書の署名記入等、ご面倒をおかけいたしました。ヘルパーステーションそれいゆにおいては、一部でタブレットを活用していましたが、新たに数台導入されました。職員全員がタブレットを活用することによって、利用者様の訪問時のケア内容や身体状態の共有、タブレットを活用した事務作業の負担軽減を図ることを目的としています。タブレット等使用したことのないスタッフもいる為、ミスは無いか等心配もありますが、導入したことにより利用者様へのケアがより充実されたものになりますよう勤めてまいります。



今後ともよろしく願いたします。

ショートステイそれいゆ

介護主任 梶田美里

ショートステイそれいゆは、明るく温かな雰囲気、ご利用者様が安心・安全にすごして頂けるよう心がけております。

「また来るさなあー」「ありがとう」等の言葉をたくさん聞けることで私たちの気持ちも向上します。個々に合ったサービスの提供、質の高いサービスの提供を常にスタッフ間で共有し合いたいと思います。

一人一人に視線を合わせて向き合うことができるところ、ショートステイならではの和やかな雰囲気、スタッフ一同これからも努力して参りますので、ご指導のほど、よろしく願いたします。



病児保育室プティそれいゆ

管理者 白田陽子

今年度四年生になり、病児保育室を卒業となった方の中から、複数回ご利用のあった方へアンケートを配布したところ、多数のお返事をいただきました。

アンケートだけでなく、長文のお手紙やお子様から自筆のメッセージが同封してあったり、心温まる内容に胸が熱くなりました。また時間を割いて筆を執ってくださいとのこと、本当にありがとうございます。皆様の熱い思いに支えられての8年間だったことを改めて感じます。今後より一層、親御さんとお子さんの心に寄り添う保育に努めたいとの思いを新たにしました。

今後の課題としては、アンケートでも切実なご意見をいただいております通り、受け入れ人数の増員が急務であると認識しております。いざという時にこそ頼れる場所として機能してこそ病児保育。現在改善策を検討中という段階ではありますが、良いお知らせができるよう最善を尽くします。

8ページのご案内のとおり、今年も夏祭りや登録見学会をします。プティスタッフはKAPLANコーナード待っています。遊びに来て下さいね！



りあん・ど・それいゆ

管理者 阿礼由美香

日々のご厚情に深く感謝申し上げます。平成二十九年五月で二年目を迎えました。小林ケアマネが異動となり、心機一転「りあん」という言葉の意味でもある『絆』を大切に日々感謝の気持ちを忘れず、信頼関係の構築・利用者様が安心・安全に過ごしていただける環境を整え、納得のいくサービスの提供ができるよう日々精進して参ります。

新年度の取り組みは【地域への貢献】です。地域に支えて頂いてばかりではいけません。地域にとってなくてはならない「りあん」になれるよう努力して参ります。



富士神社 伊勢神楽の皆さんと

シャロン・ド・それいゆ

管理者 牧田 功

高山の夏の訪れは急激です。さらに今年は記録更新するよう暑い暑さが続いております。一日の気温差も大きく体調を崩されることなく暑い季節を乗り越えていただきますようお願いしております。

平素はシャロン・ド・それいゆにひとかたならぬ御愛顧を賜り、ありがとうございます。地域との交流を図り連携体制を築く事、サービス内容を報告・評価・意見をいただくために、二か月に一回運営推進会議を実施しています。

昨年度の評価では、地域の方に施設の存在と機能を理解していただくための働きかけを行うことを掲げた今年度その一環として見学説明会の実施を全職員で取り組みたいと計画しております。



地域での生活を支援するシャロン・ド・それいゆ、見学だけでも受け付けております。

《シャロン・ド・それいゆでの生活》
暖かくなり、利用者様の思い出の地域までみんなでドライブ。
利用者の個性や生活感に合わせた支援をこころがけてサービス提供を行っています。



事務室からのお知らせ

- ① 介護保険負担割合証・介護保険負担限度額証の更新時期です。新しい保険証等が届きましたら受付窓口までお持ち下さい。
- ② ご家庭でお使いでない石鹸、古布、タオルがありましたら多少に問わずお譲り頂けませんでしょうか。ご連絡頂ければご指定の場所まで伺います。
- ③ 食中毒の季節です。入所中の方への食べ物差入れや持込はお控え下さい。やむを得ず持込まれる場合は、職員に必ずお申出願いますと共に、お帰りの際は残さずお持ち帰り下さい。

Dr. Ori-shige Bio-Mezon デイサービスセンターれざみ デイサービスセンターべれる

平素よりご利用者様・ご家族様のご理解とご協力を賜り有難うございます。

本年度四月からの介護保険の改定による介護職員処遇改善加算における変更につきまして、多なるご理解を頂きありがとうございます。

これまで以上に介護の質の向上を目指し、皆様に満足していただけるよう日々努めてまいります。

そのためにも私達、三事業所では、月に一回（第三火曜日）合同勉強会を開催しています。

勉強会のテーマについては一人ひとりが考え、資料作成することにより『課題を自ら作り出し、解決する力を身につける』よう自律力を養い、ケアの質の向上と標準化を目指しています。

これからも、ご利用者様・ご家族様にとって安心・安全・心地良い空間の事業所に変える為の努力をして参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



5月勉強会

模型におむつとパットをあて、色水を流すことにより自分のあて方をチェック。
色水の流れや漏れ出しを見ることで、機能を十分に活かしかきれないケースを一人ひとり確認！

おむつやパットの吸収機能、保水機能を活かしたあて方を学びました。

合同勉強会内容

- 四月↓反省及び今年度の企画発表
- 五月↓オムツって何？
- 六月↓介護保険を今以上に知る
- 七月↓加圧ロフトトレーニングについて
- 八月↓介護の職員は人次第？
- 九月↓現場で役立つ医療知識
- 十月↓リラクゼーション
- 十一月↓キャリア段位制度について
- 十二月↓感染症
- 一月↓とっさの緊急対応って
- 二月↓おさらい（一年間取り組みを行った中からのフィードバック）
- 三月↓反省及び次年度に向けての企画発表

デイサービスセンターれざみからのお知らせ

平成二十九年七月より管理栄養士の配属による栄養改善に向けたサービスを開始いたします。

デイサービスセンターべれるからのお知らせ

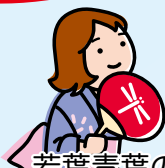
平成二十九年六月二十一日
運営推進委員会開催（今年度一回目）



第8回

レザミひだメディケアガーデン 夏祭りのご案内

テーマ 笑顔満祭!!レザミ夏祭り!!



若葉青葉の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は弊社、及び法人の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もご利用者様、ご家族様、地域の皆様楽しんでいただけるような夏祭りを企画しております。是非お越し下さいますようお願いしております。

日時 平成29年7月17日(月) 海の日 10:00~15:00

場所 レストラン、1階ホール、正面玄関エントランス、多目的ホール、正面駐車場、病児保育室



★屋台 販売時間:10:00~14:30

露店屋台が並びます。前売りチケット、当日チケットをお求めください。

メニュー	ラーメン	¥300	ソフトクリーム	¥150	ころうどん(冷)	¥300
	ジュース	¥100	飛騨牛すじカレー	¥300	ノンアルコールビール	¥120
	飛騨牛コロッケ	¥100	団子1本	¥50	わたがし	¥50

※前売りチケット販売 6/20~(土日を除く) 1階受付にて(10:00~16:00)

★昼食について

ご利用者、ご家族様、地域の皆様全てのお客様に、バザーのメニューの中からご昼食をお選びいただきます。好きなものを食べられる範囲でいくつでもご注文下さい。全てチケットと引き換えになりますので、チケットをお求めください。

- ・ミキサー食は、主食(ミキサー)、飛騨牛すじカレー、飛騨牛コロッケとフルーツのムースです。

※食事場所:レストラン、テラス、中庭、多目的ホール、各フロア



★ゲームコーナー

- ・ヨーヨーつり 1回¥100 (チケットをお求めください)

★病児保育室より

- ・KAPLAブロックを使って遊びましょう! 同じサイズの板をただ重ねるだけで建物や乗り物、動物も作れます。高齢の皆様にも楽しく作っていただけます。

★『飛騨やんさ・高山音頭』を踊りましょう! (13:00~14:00)

- ・みなさん一緒に楽しく陽気に踊りましょう。



KAPLAブロックの作品

♪皆様のご参加是非お待ちしております♪

※ご不明な点がございましたら、各事業所職員、または下記へお問合せ下さい

TEL 0577-37-0800

事業拡張に伴う職員募集

- ・看護職員(正・パート)
- ・介護職員(正・パート・登録)
- ・保育士(パート・登録)

編集後記

昨年、同仁会が二十周年を迎えたことに引き続き、今年には『介護老人保健施設それいゆ』が開設二十周年を迎えます。職員の中には勤続二十周年を迎える者も数名在職しております。喜びもひとしおです。その中には「まだまだ今後頑張っていきたい」と嬉しい声を聞かせてくれるメンバーもいます。これまで、本当に色々な状況を支え、力を発揮してくださった事に感謝の念が堪えません。また、彼らに続くスタッフも含め、法人内全体では後進に続く職員教育に取り組んでいます。現代は、誰でもインターネットを簡単に活用し、ある程度の知識を修得出来たり、技術の進歩でICTやロボットが現場で活用される時代になってきました。しかし、医療・介護も包括される人間の営みの基本は人対人(フェイスマイク・トゥ・フェイスマイク)なのです。幾らネットや頭に知識を入れても実際の関わり方(特にコミュニケーションスキル)を現場で先輩職員から指導を受けて経験を積み重ねなければ、一人前のスタッフに成長出来るでしょうか?今年も中途採用の方も含めて新職員が入社してきました。先輩となる私達も自らの姿勢を正しながら、ニューフェイスの方々と共に切磋琢磨していきます。皆様、今後ともどうぞよろしくお願致します。